

授業科目 文学

【担当教員名】 若月 忠信	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・栄養・スポ・看護・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

さまざまな文学作品にふれることによって、人生の哀歓や人間の喜怒哀楽を考察する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

講師の文学研究の方法は”足で読む文学””行動する文学””現場主義”などと呼んでいるものなので、作品の舞台に積極的に出かけて行く予定である。活字の世界をベースにして豊かな文学観賞を共有したい。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	<p>テーマによって具体的な作品を読む。</p> <p>例えば、美意識について「桜の森の満開の下」（坂口安吾）。 家族なら「東京タワー」（リリー・フランキー）、「花火」（山田詠美）、 「青梅雨」（永井龍男）。</p> <p>恋愛なら「土の悲しみ」（金鶴泳）、「白銀心中」（田宮虎彦）。</p> <p>死生観なら「高瀬舟」（森 外）、「遠野物語」（柳田国男）、「死顔」（吉村昭）。</p> <p>その他、話題の作品も取りあげる。芥川賞・直木賞受賞作品など。</p> <p>”現場主義”の実践例として新潟市内の文学散歩（会津八一記念館、坂口安吾碑など） や新潟市郊外の赤谷へ蜚見学。</p> <p>希望者による東京・鎌倉・奈良・京都・北海道・バリなどを考えている。</p>		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	なし			
参考書	なし			
その他の資料	授業の時に講師がプリントを持参する。			

【評価方法】 試験と出席、その他。	【履修上の留意点】 ”文学作品の現場”への参加を期待する。
----------------------	----------------------------------